

北インド教会 資料コレクション

The Archives of the Church in North India

Archival Collection Online

グジャラート アイルランド長老派宣教アーカイブコレクション

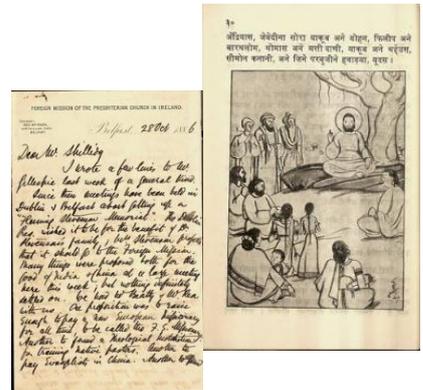
完全買切型 (次年度以降の追加費用は発生しません)

Monograph Collection Online

グジャラート アイルランド長老派宣教モノグラフコレクション

完全買切型 (次年度以降の追加費用は発生しません)

価格はお問い合わせください



アーメダバードにある The Gujarat United School for Theology は、貴重な文書資料やモノグラフのコレクションを持っています。北インドで、アイルランド長老派が活動を開始した初期の時代からの資料がそろっています。本コレクションは、議事録、書簡、報告書などの重要な部分を精選しました。Yale Divinity School Library の Kenneth Scott Latourette Fund の協力を受けています。

収録資料:

無料機関トライアル受付中!

- ・印刷資料: 年間その他報告書。グジャラートにあるアイルランド長老派宣教師や、その他グジャラートやインドの宣教師、教会によるもの。
- ・文献資料: Presbytery や Mission Council による議事録、書簡、宣教師や初期キリスト教徒の人物情報。
- ・印刷本・小冊子: mission press 作成。
- ・その他、宣教活動を記録するための歴史や人物情報。
- ・文化、宗教、グジャラートの歴史に関する書籍(本コレクションを補足する部分)
- ・写真コレクション
- ・メイン言語は英語とグジャラート語。一部、ヒンズー語、マラーティー語、ウルドゥー語、タミル語、サンスクリット語があります。

(De Gruyter Brill (Brill), NLD Primary Source / 丸善雄松堂)

*裏面もご参照ください

○消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリパースチャージ対象製品です。

○原価の改訂、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。

○お見積りは、別途ご用命ください。

G.C.19157, 19158

ご契約の際は、所属機関の IP アドレスが必要となります。FTE は問いません。同時ユーザー数は無制限です。

MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂株式会社[学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部]

e-mail: e-support@maruzen.co.jp

The Archives of the Church in North India

歴史:

1840年、アイルランド長老派は Alexander Kerr と James Glasgow を最初の海外向け宣教師に指名しました。家族でインドに向かい、1841年ボンベイに到着。スコットランド宣教師 Dr John Wilson と協力した後、彼らはカーティヤワール半島の Rajikot で労働と任務にあたることを決めました。Alexander Kerr は1841年8月に亡くなりましたが、アイルランド長老派の任務は続き、1841年までに4名の新しい宣教師が到着し、Porbander と Gogha に宣教のための拠点を設立しました。

活動は徐々に拡大し、新しい拠点が誕生するようになったため、他の宣教組織が撤退することもありました。1847年、ロンドン宣教協会 (London Missionary Society) が Surat における活動を停止したのを受け、アイルランド長老派が、協会、建物、印刷所を引き継ぐために招かれました。福音宣教協会 (Society for the Propagation of the Gospel) が1851年に Ahmedabad から撤退したため、1863年、アイルランド長老派が宣教活動を再開しました。1859年、ロンドン宣教協会が Gujarat から完全に撤退したのを受け、アイルランド長老派は Gujarat における最初のキリスト教の村を含む数々の拠点の責任を担うようになります。キリスト教の村は Ranipur や Wallacepur, Porda, Anand, Brookhillm Nadiad にも設立されました。その後、1873年女性の協会や、Zenana Mission が、1889年 Jungle Tribes Mission が続き、アイルランド長老派の宣教活動は、福音伝道活動、教育、医療にまで拡大しました。1899-1900年の飢饉により宣教師が運営する孤児院も増えました。

宣教師が到着してから1900年まで、アイルランド長老派協会と Gujarat にある長老派教会の役割はからみあっていましたが、1900年独立した Gujarat と Kathiawar の長老派が設立されます。1904年、アメリカ、スコットランド、アイルランド、ウェールズ、ニュージーランドと様々な地域出身のインド長老派協会が、インド長老派教会の設立に合意し、その後も統合が進みました。

1948年年以降、組織同士の役割を分担するようになり、1957年以降も、教会、牧師館、墓地以外の財産管理の枠組は変更が続きます。これは特定の教会が勢力を強め、Gujarat からアイルランド長老派宣教師を追い出したことによりですが、しかしインドとアイルランドの教会間の強い絆は今でも続いているのです。

本コレクションは、アイルランド長老派宣教師委員会によって収集されたアーカイブ資料や書籍から構成されています。1950年代 Dr Hugo Hezlett がリーダーとなり、組織アーカイブの創造より、宣教や教会の活動を資料化することが委員会の目的となります。この事業は、Dr Robin, Mrs Francis Boyd が引き継ぎました。様々な宣教拠点、プライベートコレクション、他の教会の有志メンバー、Dr J M Lyle が歴史的コレクションを収集した Briars バンガローから資料が集められ、特に圧倒的に膨大な資料は Surat Mission Press のコレクションでした。1959年に閉鎖された後、コレクションは Gujarat United School of Theology の学長管理に移り、スペースの問題から大学近くの Khrist Seva Sedan という建物で保管されました。現在のアーカイブプロジェクトの創設により、今までは印刷書籍の不完全なカードインデックスしかありませんでしたが、コレクションの完全なリストが作成されます。2006年、コレクションは Gujarat United School of Theology のメインの建物に移り、再編成・カタログ化され、研究に活用できるようになりました。本事業はロンドン王立協会の副公文書保管係としての業務から離れた間、Miss Clara Anderson のボランティアによって完成されました。